

いつもの業務をクラウドで
もっと速く、より正確に

固定資産奉行クラウド
かんたんお試し
ガイドブック
14選

最短40分で
まる分かり!

はじめに

固定資産奉行クラウドのお試し利用では、資産の取得から、移動、除却/売却までのライフサイクルの管理、リース資産の契約・物件情報の管理、再リースの管理など、すべての固定資産管理業務を体感できます。

クラウドならではの魅力や、あらゆる業務をカバーする充実かつ細やかな機能、操作性の良さを存分に感じてください!

1 固定資産奉行クラウドにログイン

下記の手順で固定資産奉行クラウドにログインしましょう!

1. "ダウンロードを開始してください"のメールを確認する

お申し込み時に、登録したメールアドレスに送られた「【OBCiD】ダウンロードを開始してください」のメールに記載されているURLにアクセスします。リンク先に記載されている手順をもとに、奉行クラウドのダウンロードを開始しましょう。

2. "セットアップを続行してください"のメールを確認する

ダウンロードが完了すると、先ほどと同じメールアドレスに「【OBCiD】セットアップを続行してください【固定資産奉行クラウド】」のメールが届きます。記載されているOBCiDとパスワードを確認しましょう。

3. 奉行クラウドアイコンから固定資産奉行クラウドを起動する

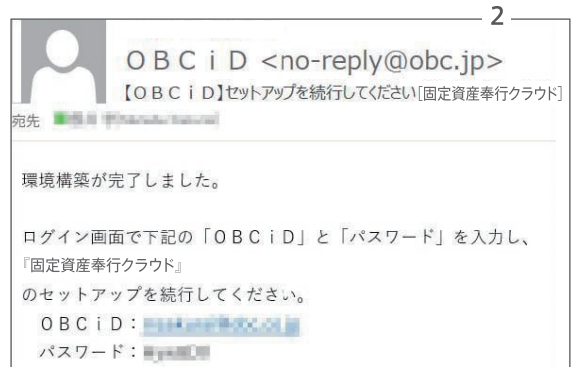
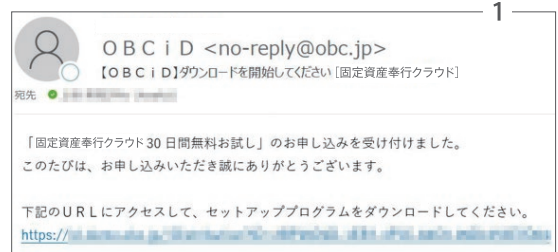
デスクトップにある奉行クラウドアイコンをクリックすると、ログイン画面が表示されます。2.で確認したOBCiDとパスワードを入力してログインしてください!



アイコンをクリック



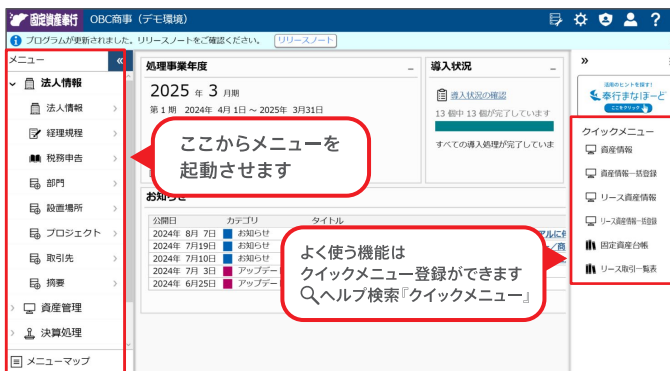
OBCiD・パスワードを入力



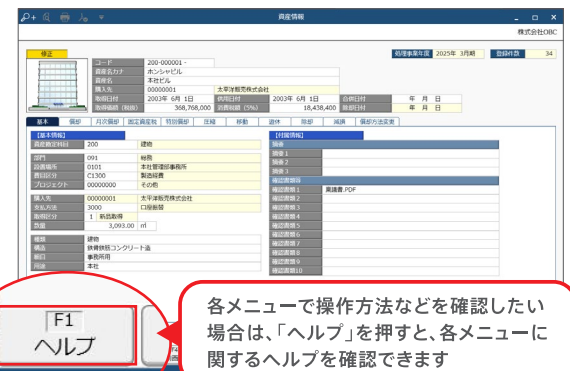
2 確認したいシナリオ(1~14)を選んでお試しスタート

シナリオで紹介しているポイントや体感手順を固定資産奉行クラウドで操作してみましょう!

メニューは画面の左側にツリー状に並んでいます。頻繁に利用するメニューを画面の右側(クイックメニュー)にお気に入り登録することもできます。また、詳しい操作方法を確認したい場合は、操作中の画面左下にあるヘルプボタンから確認することができます。



メニューの起動方法



ヘルプの確認方法

3 評価シートを活用して振り返る

最終ページにある「固定資産奉行クラウド 評価シート」を活用して、体感した内容を振り返りましょう。

固定資産奉行クラウド 評価シート					
シート	チェック項目	はい	いいえ	わからぬ	MEMO
1	固定資産の取得では部門・設置場所など細やかに登録できることを体感できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2	移動処理を行い、履歴情報を管理できることを体感できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3	売却したい資産について、(一部)廃却処理を行い、正しい除却損益が計算されたことを体感できましたか?	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

固定資産奉行クラウド かんたんお試しガイドブック14選

固定資産の登録をはじめとした14選のシナリオをご用意しました。体感したいシナリオを試してみましょう。
目次のリンク(体感業務の項目)をクリックするとページに飛ぶことができます。

固定資産奉行クラウド
がもたらす効果は
これ!

コストダウン Cost Down

固定資産奉行クラウドでは、従来の業務に掛かっていた時間や費用、手間を大幅に削減することができ、今の業務が格段に楽になります。



バリューアップ Value Up

固定資産奉行クラウドでは、従来のシステムでは実現できなかった業務ができるようになります。これまでにない生産性の高い業務を実現します。



体感業務	Point	ページ
資産登録を体感する		
1 固定資産の登録をする	多様な種類の固定資産情報の一元管理を実現します。	03
2 資産を移動する	資産の移動処理を行うと同時に履歴が自動で記録されるため、いつでも手間なく過去の履歴を確認できるようになります。	06
3 資産を除却する	まとめて一つのコードで管理している資産でも、資産の一部除却に柔軟に対応できます。	07
4 リース資産を登録する	 物件・契約情報の管理だけでなく、複雑なリース取引判定や計算業務も自動化できるため、リース資産の管理も手間なく行えます。	08
5 再リース/リース解約を行う	 契約が終了した資産情報や中途解約したリース資産情報など実務に即した一連のライフサイクルが一元管理できます。	10
6 減損処理を行う	 減損会計で発生した減損損失を帳簿額へ自動反映します。複数資産をグルーピングし、減損損失の自動按分にも対応できます。	11
帳票作成を体感する		
7 固定資産台帳を作成する	手間なく固定資産台帳の作成ができるだけでなく、集計の用途に応じたレイアウトで台帳を作成できます。	13
8 月次償却額一覧表を作成する	月次決算に必要な減価償却費の月次推移をかんたんに確認できます。	15
9 償却予定表を作成する	 将来の減価償却費を20年先まで確認でき、設備投資の判断や来期予算作成等に活用できます。	16
10 リース取引一覧表を作成する	 リース料、元本相当額、利息相当額などのリース取引情報をまとめて一覧で確認できます。	17
11 リース料支払予定表を作成する	 10年分までの支払予定額や支払残高を確認できるため、キャッシュアウト金額の把握や損益予測に利用できます。	18
決算・税務申告を体験する		
12 償却資産申告書を作成する	 償却資産申告書と種類別明細書を瞬時に作成できます。	19
13 償却資産申告(電子申告)を行う	 紙の申告書だけでなく、償却資産申告の電子申告にも対応できます。	20
14 法人税 別表十六を作成する	 税務署にそのまま提出可能な別表十六をボタン一つで自動作成・出力できます。	21
固定資産奉行クラウドの便利な機能		
① 専門家と一緒に使う	 税理士などの専門家と一緒に使える「専門家ライセンス」を標準搭載! リアルタイムにデータを共有できます。	22
② 他システムとデータをやり取りする	 他システムと自動連携してより生産性の高い業務を実現します。	22
奉行シリーズのラインナップ	奉行クラウド間の連携やラインナップをご紹介します。	23
固定資産奉行クラウド 評価シートを活用して振り返る		24

POINT

多様な種類の固定資産情報の一元管理を実現します。

こんなお客様に
おススメ

- Excelで固定資産情報を管理している
- 固定資産情報が点在しているため、一元管理したい
- 現在使用しているシステムでは管理項目が足りない

体感手順

部門・設置場所などの所在情報や、資産の写真(現物管理のための画像)など細やかに登録できることを体感してみましょう！

- ① [資産管理]-[資産情報] - [資産情報]-[資産情報]メニューを開きます。
- ② [コード]欄でスペースキーを押し、「本社」と入力すると検索候補が表示されるため、「本社ビル」をダブルクリックします。
- ③ タブをきりかえて入力できる情報を確認しましょう。
確認が完了したら、[F10:中止]を押します。

基本

償却

月次償却

固定資産税

こちらでタブの切替が可能です

- ④ 次に、下記の画面の設定例を参考に、ヘッダー情報と基本タブを登録してみましょう。
Enterキーで進み、スペースキーで検索できます。
[F11:ガイド]ボタンを押すと、入力項目のガイドが確認できます。

基本

新規 (資産コードは登録時に自動付番されます)

コード			
資産名カナ	サッポロコウジョウセンパンキキ		
資産名	札幌工場旋盤機器		
購入先	00000002	株式会社岩手産業	
取得日付	2024年 4月 3日	供用日付	2024年 4月 3日
取得価額(税込)	5,615,000	消費税額(10%)	561,500

基本	償却	月次償却	固定資産税	特別償却	圧縮	移動	休止	除却	減損																																						
<p>【基本情報】</p> <table border="1"> <tr> <td>資産勘定科目</td> <td>203</td> <td>機械及び装置</td> </tr> <tr> <td>部門</td> <td>O11</td> <td>札幌支店</td> </tr> <tr> <td>設置場所</td> <td>1101</td> <td>札幌工場A棟</td> </tr> <tr> <td>費目区分</td> <td>P3000</td> <td>販売費及び一般管理費</td> </tr> <tr> <td>プロジェクト</td> <td>00000000</td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td>購入先</td> <td>00000002</td> <td>株式会社岩手産業</td> </tr> <tr> <td>支払方法</td> <td>2000</td> <td>銀行振込</td> </tr> <tr> <td>取得区分</td> <td>1</td> <td>新品取得</td> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>1</td> <td>台</td> </tr> <tr> <td>種類</td> <td colspan="2">機械及び装置</td> </tr> <tr> <td>構造</td> <td colspan="2">金属製品製造業用設備</td> </tr> <tr> <td>細目</td> <td colspan="2">金属被覆及び彫刻業用設備</td> </tr> <tr> <td>用途</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>	資産勘定科目	203	機械及び装置	部門	O11	札幌支店	設置場所	1101	札幌工場A棟	費目区分	P3000	販売費及び一般管理費	プロジェクト	00000000	その他	購入先	00000002	株式会社岩手産業	支払方法	2000	銀行振込	取得区分	1	新品取得	数量	1	台	種類	機械及び装置		構造	金属製品製造業用設備		細目	金属被覆及び彫刻業用設備		用途										
資産勘定科目	203	機械及び装置																																													
部門	O11	札幌支店																																													
設置場所	1101	札幌工場A棟																																													
費目区分	P3000	販売費及び一般管理費																																													
プロジェクト	00000000	その他																																													
購入先	00000002	株式会社岩手産業																																													
支払方法	2000	銀行振込																																													
取得区分	1	新品取得																																													
数量	1	台																																													
種類	機械及び装置																																														
構造	金属製品製造業用設備																																														
細目	金属被覆及び彫刻業用設備																																														
用途																																															
<p>【付属情報】</p> <table border="1"> <tr> <td>摘要</td> <td></td> </tr> <tr> <td>摘要1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>摘要2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>摘要3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>確認書類等</td> <td></td> </tr> <tr> <td>確認書類1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>確認書類2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>確認書類3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>確認書類4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>確認書類5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>確認書類6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>確認書類7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>確認書類8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>確認書類9</td> <td></td> </tr> <tr> <td>確認書類10</td> <td></td> </tr> </table>	摘要		摘要1		摘要2		摘要3		確認書類等		確認書類1		確認書類2		確認書類3		確認書類4		確認書類5		確認書類6		確認書類7		確認書類8		確認書類9		確認書類10																		
摘要																																															
摘要1																																															
摘要2																																															
摘要3																																															
確認書類等																																															
確認書類1																																															
確認書類2																																															
確認書類3																																															
確認書類4																																															
確認書類5																																															
確認書類6																																															
確認書類7																																															
確認書類8																																															
確認書類9																																															
確認書類10																																															

耐用年数辞書

種類
機械及び装置

構造又は用途
金属製品製造業用設備

細目・耐用年数で検索できます

細目	耐用年数
金属被覆及び彫刻業用設備	6
打はく及び金属製ネームプレート製造業用設備	6
その他の設備	10

OK キャンセル

「構造」や「細目」項目でスペースキーを
押して選択することで、
耐用年数を自動表示することができます

資産登録を体感する 固定資産の登録をする

- ⑤ 続いて、下記の画面の設定例を参考に、「償却」「固定資産税」タブを入力してみましょう。

償却			
基本	償却	月次償却	固定資産税
【減価償却情報】			
償却方法	2	200%定率法	
耐用年数	6	年	0.333
備忘価額			1
		税務	会計
期首帳簿価額		0	0
定率改定取得価額		0	0
算出償却額		1,869,795	1,869,795
増加償却額	0.0 %	0	0
普通償却額		1,869,795	1,869,795
当期償却額		1,869,795	1,869,795
期末帳簿価額			3,745,205
償却累計額			1,869,795

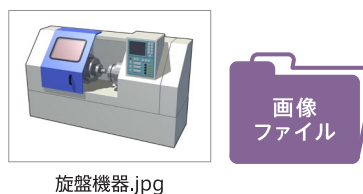
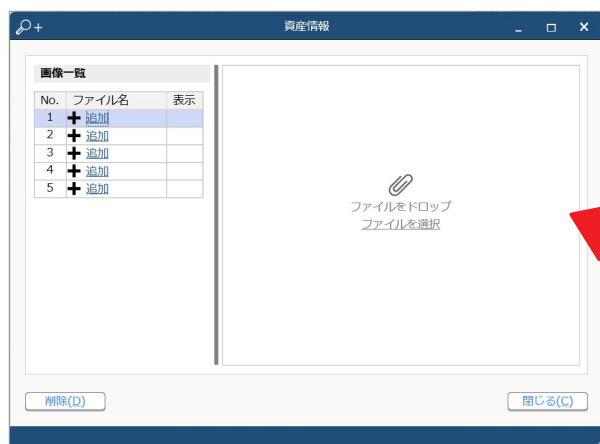
固定資産税			
基本	償却	月次償却	固定資産税
【固定資産税情報】			
固定資産税申告先	[011011]北海道札幌市中央区		
資産の種類	2	機械及び装置	
資産コード	203-000002		
耐用年数	6	年	
前年度評価額			0
本年度評価額			4,716,600
本年度控除額			0
増加事由	1	新品取得	
減少の事由及び区分	0	減少資産でない	1 全部
概要			
課税標準の特例	0	適用しない	
特例名			
特例率	0	期間	0

- ⑥ 手順⑤まで入力すると償却額や期末帳簿価格などが自動計算されます。
また、[月次償却]タブでは、月ごとの償却額が確認できます。

基本	償却	月次償却	固定資産税	特別償却	圧縮
【月次償却額情報】					
		税務	会計		
		算出償却額	算出償却額		
2024年 4月		155,816	155,816		
2024年 5月		155,816	155,816		
2024年 6月		155,816	155,816		
2024年 7月		155,816	155,816		
2024年 8月		155,816	155,816		
2024年 9月		155,816	155,816		
2024年10月		155,816	155,816		
2024年11月		155,816	155,816		
2024年12月		155,816	155,816		
2025年 1月		155,816	155,816		
2025年 2月		155,816	155,816		
2025年 3月		155,819	155,819		
合計		1,869,795	1,869,795		

自動計算されます

- ⑦ [F2:画像]ボタンを押します。任意の場所にある画像ファイルをドラックアンドドロップするか、「ファイルを選択」をクリックして、画像ファイルを選択します。画像が表示されたら、[閉じる]を押します。



ドラック & ドロップ

- ⑧ 入力後、[F12:登録]ボタンで入力内容を登録します。
⑨ 「登録します。よろしいですか?」とメッセージがでるので、[OK]ボタンを押すことで固定資産の登録が完了します。

資産登録を体感する 固定資産の登録をする

ここまでする!

税務と会計で異なる減価償却費も 自動計算できる!

税務と会計上で償却方法や耐用年数が異なる場合も、
情報を入力するだけでそれぞれの減価償却費が自動計算されます。

取得価額・償却方法・耐用年数

- 税務と会計で同じ設定にする
- 税務と会計でそれぞれに設定する

[法人情報]-[経理規程]-[経理業務設定]
メニューで、設定変更できます

【減価償却情報】		税務	会計
取得価額 (税抜)		5,615,000	5,615,000
償却方法	2 200%定率法		1 定額法
耐用年数	6 年 0.333		6 年 0.167
備忘価額		1	1
期首帳簿価額		0	0
定率改定取得価額		0	0
算出償却額		1,869,795	937,705
増加償却額	0.0 % 0		0.0 % 0
普通償却額		1,869,795	937,705
当期償却額		1,869,795	937,705
期末帳簿価額		4,677,295	4,677,295
償却累計額		937,705	937,705
差 償却不足額		932,090	
引 償却超過額		0	

資産の画像だけでなく、書類の添付も可能!

資産の画像はもちろん、購入時に使用した注文書や見積書、
機械などの製品マニュアルなどを添付しておくことで、
社員から問い合わせのあった際などシステムでかんたんに検索でき、
スムーズな対応が可能になります。



最大10個まで管理できます

また、項目タイトルはTOP画面右上の[設定]ボタンから
[運用設定]メニューより変更が可能です

確認書類等	
確認書類 1	見積書(旋盤機器)_0301.pdf
確認書類 2	稟議書(旋盤機器)_0315.pdf
確認書類 3	注文書(旋盤機器)_0401.pdf
確認書類 4	納品書(旋盤機器)_0403.pdf
確認書類 5	旋盤機器マニュアル.pdf 参照(B)...
確認書類 6	
確認書類 7	
確認書類 8	
確認書類 9	
確認書類 10	

資産情報をまとめて登録できるため、登録の手間を削減できる!

導入時など、2通りの方法で一括登録できます。

- ① 現在管理している独自形式のファイルを加工して、
CSVファイルで取り込みます。

- ② [資産情報一括登録]メニューで一覧形式で入力する。

※ [資産管理]-[資産情報]-[資産情報]-[資産情報一括登録]メニューで行います。



TOP画面右上の[データメンテナンス]ボタンの
[汎用データ受入]メニューより資産情報の
CSVファイルを受け入れることができます



品名	コード	所在地	取得年月	取得金額	取得原簿
札幌工場用設備	00000501	札幌工場	2024年 6月 1日	26,000,000	
札幌工場用設備	00000501	札幌工場	2024年 6月 1日	1,200,000	

資産コードの付番ルールを細かく設定できる!

資産コードの自動付番ルールとして、資産勘定科目コードや取得年、取得年月を付加して連番設定したり、開始コードをあらかじめ設定したりすることもでき、
自社の運用ルールにあわせて柔軟に設定できます。

[法人情報]-[経理規程]-[経理業務設定]

資産のコード

付番方法

自動付番

手入力

付番ルール

資産勘定科目コード - 指定なし 連番

サンプル

200-000001

開始コードをあらかじめ設定する

[開始資産コード]

資産勘定科目	開始資産コード
建物	200- 000001
建物付属設備	201- 000001
構築物	202- 000001
機械及び装置	203- 000001
車両運搬具	204- 000001
工具、器具及び備品	205- 000001
リース資産	215- 000001
土地	220- 000001
ソフトウェア	245- 000001
電話加入権	246- 000001
長期前払費用	270- 000001
開発費	290- 000001
その他資産勘定科目	000- 000001

TOP画面右上の[設定]ボタンから
[運用設定]メニューにて、
コード桁数設定もできます

POINT

資産の移動処理を行うと同時に履歴が自動で記録されるため、いつでも手間なく過去の履歴を確認できるようになります。

こんなお客様に おススメ

- 資産の移動に関する履歴管理をExcelで行っている
- 部門別にシートをわけて入力するため、2重入力が発生している
- 1つの資産の履歴を調べるのに時間がかかる

体感手順

資産の移動処理をおこない、
移動履歴が管理できることを体感してみましょう！

① [資産管理]-[資産情報]-[資産情報]-[資産情報]メニューを開き、コード欄でスペースキーを押し、「移動」と入力すると検索候補が表示されるため、「デジタル複合機(移動)」をダブルクリックします。


② [移動]タブを選択します。

③ [NO.2]の項目に移動の追加入力してみましょう。
入力項目:日付 2025年1月6日
部門 広島支店
設置場所 広島ビル事務所
移動月償却額 移動元で計上

④ 入力後、[F12:登録]ボタンで入力内容を登録します。

⑤ 「登録します。よろしいですか?」とメッセージがでるので、[OK]ボタンを押すことで、資産の移動処理が完了します。

⑥ 再度、コード欄でスペースキーを押し、「デジタル複合機(移動)」を呼び出してみましょう。
[基本]タブは最新の情報が表示されますが、[移動タブ]では、取得時から最新の状態までの履歴を1つの画面で確認することができます。

修正		コード	205-000002 -
	資産名カナ	デジタル複合機	
	資産名	デジタル複合機 (移動)	
	購入先	00000005	埼玉商事株式会社
	取得日付	2017年 1月20日	供用日付
	取得価額 (税抜)	1,278,900	消費税額 (8%)

基本	償却	月次償却	固定資産税	特別償却	圧縮	移動	遊休
【移動履歴情報】 <input checked="" type="checkbox"/> 資産の一部を移動する							
No.	取得時	1	2				
移動日付		2024年10月 1日	年 月 日				
部門	051	大阪支店	名古屋支店				
設置場所	5101	大阪ビル事務所	名古屋工場検査棟				
費目区分	C1300	製造経費	P3000				
プロジェクト	00000000	製造経費	販売費及び一般管理費				
移動月償却額	その他	00000000	その他				
		1 移動先で計上	1 移動先で計上				

基本	償却	月次償却	固定資産税	特別償却
【基本情報】				
資産勘定科目	205		工具、器具及び備品	
部門	061	広島支店		
設置場所	6101	広島ビル事務所		
費目区分	P3000	販売費及び一般管理費		
プロジェクト	00000000	その他		
購入先	00000005	埼玉商事株式会社		
支払方法				
取得区分				
数量		1 台		
種類		器具及び備品		
構造		事務機器及び通信機器		
細目		複写機		
用途				

基本	償却	月次償却	固定資産税	特別償却	圧縮	移動	遊休
【移動履歴情報】 <input checked="" type="checkbox"/> 資産の一部を移動する							
No.	取得時	1	2				
移動日付		2024年10月 1日	2025年 1月 6日				
部門	051	大阪支店	名古屋支店	061			
設置場所	5101	大阪ビル事務所	名古屋工場検査棟	広島支店			
費目区分	C1300	製造経費	P3000	P3000			
プロジェクト	00000000	製造経費	販売費及び一般管理費	販売費及び一般管理費			
移動月償却額	その他	00000000	その他	00000000			
		1 移動先で計上	0 移動元で計上				

【移動タブでは取得時から最新状態までの履歴が確認できます】

POINT

まとめて一つのコードで管理している資産でも、
資産の一部除却に柔軟に対応できます。

こんなお客様に
おすすめ

- 除却損益の計算に手間がかかっている
- 資産の一部除却を行うケースがある

体感手順

まとめて管理している資産の一部除却処理をおこない、
細やかな管理ができることを体感してみましょう！

- ① [資産管理]-[資産情報]-[資産情報]-[資産情報]メニューを開き、コード欄でスペースキーを押し、「PC」と入力すると検索候補が表示されるため、「広島営業所経理PC一式(5年均等償却)」をダブルクリックします。
- ② [基本]タブで「数量 3」になっていることを確認後、[除却]タブを選択し、[資産の一部を除却する]をクリックします。

基本	償却	月次償却	固定資産税	特別償却
【基本情報】				
資産勘定科目	205	工具、器具及び備品		
部門	092	経理		
設置場所	6101	広島ビル事務所		
費目区分	C1300	製造経費		
プロジェクト	00000000	その他		
購入先	00000014	京都システム株式会社		
支払方法	2000	銀行振込		
取得区分	1	新品取得		
数量		3	台	

基本	償却	月次償却	固定資産税	特別償却	圧縮	移動	遊休	除却
【除却情報】 <input checked="" type="checkbox"/> 資産の一部を除却する								
除却日付		年 月 日	【一部除却届出情報】					
除却事由	1	除却	分割基準					
償却費の計上	1	除却月まで	0002051004-01 で1台分除却					
処分								
支払先								
支払方法								
処分費用(税抜)	0							
消費税額	0							
売却先								
回収方法								
売却価額(税抜)	0							
消費税額	0							
除却損益	0							

- ③ 分割基準[数量]を選択し、「1」台分除却と入力します。
- ④ 入力が終わったら[OK]ボタンを押します。
- ⑤ 1台分分割された資産が表示されますので
([基本]タブ-数量で確認)、資産名を「広島営業所経理PC一式(5年均等償却)一部除却」と変更します。
- ⑥ 続けて[除却]タブから以下のように入力します。
入力項目:除却年月日 2024年10月31日
除却事由 除却
償却費の計上 除却月まで
支払先 京都システム株式会社
支払方法 銀行振込
処分費用 5,000円
- ⑦ 除却損益が自動計算されます。
- ⑧ 確認後、[F12:登録]ボタンで入力内容を登録します。
- ⑨ 「登録します。よろしいですか?」とメッセージがでるので、
[OK]ボタンを押すことで、資産の除却が完了します。

分割基準	
0	数量
で分割	
3	台のうち
1	台分除却
数量	2台
取得価額	142,857
期首帳簿価額	79,892
当期償却額	34,992
期末帳簿価額	44,900
償却累計額	97,957
備後処理	1 四捨五入

基本	償却	月次償却	固定資産税	特別償却	圧縮	移動	遊休	除却
【除却情報】 <input checked="" type="checkbox"/> 資産の一部を除却する								
除却日付		2024年10月31日						
除却事由	1	除却						
償却費の計上	1	除却月まで						
支払先	00000014 京都システム株式会社							
支払方法	2000 銀行振込							
処分費用(税抜)	5,000							
消費税額	(10%) 500							
売却先								
回収方法								
売却価額(税抜)	0							
消費税額	(10%) 0							
除却損益	-64,480							

POINT

物件・契約情報の管理だけでなく、複雑なリース取引判定や計算業務も自動化できるため、リース資産の管理も手間なく行えます。

こんなお客様に
おススメ

- 契約情報(契約書類)が紙やデータで散在している
- 期間や支払額などのリース情報をExcelで管理している
- 毎月の支払金額の計算が手間である

体感手順

リース資産の詳細が管理できること、複雑なリース取引判定や計算業務も自動化できることを体感してみましょう！

- ① [資産管理]-[資産情報] - [リース資産情報]-[リース資産情報]メニューを開きます。
- ② [コード]欄でスペースキーを押し、「自動車」と入力すると検索候補が表示されるため、「営業用小型ワンボックス自動車(ファイナンス/当期契約)」をダブルクリックします。
- ③ [契約][物件][月次支払]タブをきりかえて、どのような項目が管理できるかを確認してみましょう。確認が完了したら、[F10:中止]を押します。

契約

物件

会計処理

月次支払

こちらでタブの切替が可能です

- ④ 次に、下記の画面を参考にリース資産を入力してみましょう。Enterキーで進み、スペースキーで検索できます。[F11:ガイド]ボタンを押すと、入力項目のガイドが確認できます。まずは、ヘッダー部分と[契約]タブを入力してみましょう。

契約

リース資産情報

新規 (資産コードは登録時に自動付番されます)

ここにファイルをドロップ
参照(B)...

コード - 契約番号 L3

資産名カナ カラープリンタ

資産名 カラープリンタ

リース会社 00000012 大阪事務株式会社

リース終了日付 2025年 4月30日

取引区分 2 オペレーティング・リース 処理方法 1 賃貸借処理

画面右下の「見積現金購入金額(税務)」を入力すると[取引区分][処理方法]が自動判定されます

契約 物件 会計処理 月次支払 移動 遊休 再リース 契約終了

取引区分 0 所有権移転外ファイナンス・リース 処理方法 1 賃貸借処理

【基本契約情報】

リース期間	24 ヵ月	リース料 (税抜)	120,000	支払日付	年 月 日
リース開始日付	2023年 5月 1日	消費税額 (10%)	12,000	前払	充当回数 0 回
リース終了日付	2025年 4月30日	維持管理費用 (税抜)	0	リース料 (税抜)	0
支払回数	24 回	消費税額 (10%)	0	消費税額	0
支払間隔	1 ヵ月ごと	リース料 (税抜)	40,000	残価保証額	0
支払開始日付	2023年 5月31日	消費税額 (10%)	4,000	中途解約	0 解約不能
支払日	99 月末支払	維持管理費用 (税抜)	0	所有権移転条項	0 対象外
前払・後払	0 前払い	消費税額 (10%)	0	割安購入権	0 対象外
支払方法	3000 口座振替	リース料 (税抜)	1,040,000	特別仕様	0 対象外
支払額	1 初回だけ異なる	消費税額	104,000	貸手の購入価額等	0 明示されていない
		維持管理費用 (税抜)	0		
		消費税額	0		
		見積現金購入価額 (税抜)	1,000,000		
		消費税額	100,000		

- ⑤ [物件情報] [会計処理] タブも下記の画面を参考に入力します。

物件		契約	物件	会計処理	月次支払	移動	遊休	再リース	契約終了
【物件情報】									
資産勘定科目	215	リース資産							
部門	051	大阪支店							
設置場所	5101	大阪ビル事務所							
費目区分	P3000	販売費及び一般管理費							
プロジェクト	00000000	その他							
取得区分	1	新品取得							
数量		4	台						
種類	器具及び備品								
構造	事務機器及び通信機器								
細目	複写機								
用途									

会計処理		契約	物件	会計処理	月次支払	移動	遊休	再リース	契約終了
【会計処理情報】									
フルペイアウト									
現	割引計算の基礎金額	1,040,000	経済的耐用年数	24	ヶ月				
在	割引率	2.0000 %	経済的耐用年数	5	年 (60ヵ月)				
価	割引現在価値	1,021,853	経済的耐用年数基準	40.0	%				
値	見積現金購入価額	1,000,000							
	現在価値基準	102.2 %							
会計処理									
消費税控除	0	一括控除	注記 (未経過リース料)	0	対象外				
利息計算方法	0	利息法							
債務計上日付	2023年 5月 1日	供用日付			年 月 日				
取得価額 (税抜)	0	消費税額 (10%)			0				
元本相当額		消費税債務			104,000				
利息相当額	0	利息利率			0.0000 %				

- ⑥ [会計処理] タブまで入力したら、[月次支払] タブを確認してみましょう。

契約内容を基に月次支払額が自動計算されます。

契約	物件	会計処理	月次支払	移動	遊休	再リース	契約終了
【月次支払額情報】							
	リース料	消費税額	元本相当額	利息相当額	消費税債務		
期首残高	572,000	0	0	0	52,000		
2024年 4月	44,000	0	0	0	4,000		
2024年 5月	44,000	0	0	0	4,000		
2024年 6月	44,000	0	0	0	4,000		
2024年 7月	44,000	0	0	0	4,000		
2024年 8月	44,000	0	0	0	4,000		
2024年 9月	44,000	0	0	0	4,000		
2024年10月	44,000	0	0	0	4,000		
2024年11月	44,000	0	0	0	4,000		
2024年12月	44,000	0	0	0	4,000		
2025年 1月	44,000	0	0	0	4,000		
2025年 2月	44,000	0	0	0	4,000		
2025年 3月	44,000	0	0	0	4,000		
合計	528,000	0	0	0	48,000		
期末残高	44,000	0	0	0	4,000		

- ⑦ 入力が終わったら、[F12:登録] ボタンを押します。

- ⑧ 「登録します。よろしいですか?」とメッセージがでるので、[OK] ボタンを押すことで、リース資産の登録が完了します。

POINT

契約が終了した資産情報や中途解約したリース資産情報など
実務に即した一連のライフサイクルが一元管理できます。

こんなお客様に
おススメ

- Excelでリース情報を管理している
- 履歴管理がきちんと管理できておらず、リース資産の利用状況を調べるのに時間がかかる
- 中途解約の際のリース損益の計算に手間がかかっている

体感手順

再リースや中途解約などライフサイクルが管理できることを
体感してみましょう！

【再リース】

- ① [資産管理]-[資産情報]-[リース資産情報]-
[リース資産情報]メニューを開き、[コード]欄で
スペースキーを押し、「ショールーム」と入力すると
検索候補が表示されるため、「ショールーム用パソコン
(賃貸借/再リース)」をダブルクリックします。
- ② [再リース]タブを選択します。[No. 1]のリース期間が
入力されていることを確認後、[No.2]の項目に、
再リースの情報を入力してみましょう。
リース期間「12ヶ月」と入力すると、
リース契約期間やリース料等が自動表示されますので、
必要に応じて修正します。
- ③ 入力が終わったら、[F12:登録]ボタンを押します。
- ④ 「登録します。よろしいですか?」とメッセージがでるので、[OK]ボタンを押すことで、再リースの登録が完了します。

契約	物件	会計処理	月次支払	移動	遊休	再リース	契約終了
【再リース標準情報】							
No.	1	2					
リース期間	12 毎月	12 毎月					
リース開始日付	2025年12月 1日	2026年12月 1日					
リース終了日付	2026年11月30日	2027年11月30日					
支払回数	1 回	1 回					
支払間隔	1 毎月	1 毎月					
支払開始日付	2025年12月 1日	2026年12月 1日					
支払日	1 1日支払	1 1日支払					
リース料 (税抜)	0 すべて同じ	0 すべて同じ					
消費税額	10%	10%					
初期・最終リース料 (税抜)	100,000	100,000					
消費税額	10,000	10,000					
リース料総額 (税抜)	100,000	100,000					
消費税総額	10,000	10,000					
		100,000					
		10,000					

【中途解約】

- ① [資産管理]-[資産情報]-[リース資産情報]-[リース資産情報]メニューを開き、[コード]欄でスペースキーを押し、「複合機」と入力すると検索候補が表示されるため、「複合機 (売買/初回リース料変更)」をダブルクリックします。
- ② 続いて[契約終了]タブを選択します。[契約終了区分]で「2:中途解約」を選択し、
下の画面を参考に解約日付や損害金を入力します。その時点でリース解約損益や除却損益が自動計算されます。

契約	物件	会計処理	月次支払	償却	月次償却	移動	遊休	再リース	契約終了
【契約終了情報】									
契約終了区分	2	中途解約							
解約日付	2024年 9月30日								
損害金 (税抜)	3,000,000								
消費税額 (10%)	300,000								
支払方法	2000	銀行振込							
リース解約損益	-61,116								
償却費の計上	1	除却月まで							
除却損益	-2,532,362								
返却日付	2024年 9月30日								

- ③ 入力が終わったら、[F12:登録]ボタンを押します。
- ④ 「登録します。よろしいですか?」とメッセージがでるので、[OK]ボタンを押すことで、中途解約の登録が完了します。

POINT

減損会計で発生した減損損失を帳簿額へ自動反映します。
複数資産をグルーピングし、減損損失の自動按分にも対応できます。

こんなお客様に
おススメ

- 減損損失額の資産ごとの按分に手間と時間がかかっている
- 減損損失を帳簿額へ反映させるのが手間である

体感手順

減損処理が手間なくかんたんにできることを体感してみましょう！

- ① [資産管理]-[資産情報] - [資産情報更新]-[減損]メニューを開きます。
- ② 減損日付、部門(減損グループ)、回収可能価格を入力します。
入力項目: 2024年9月30日 福岡支店 2,300,000円

減損									
減損日付	2024年 9月30日		減損前帳簿価額	減損損失額	減損後帳簿価額				
部門	081	福岡支店	2,791,755	491,755	2,300,000				
回収可能価額	2,300,000								
減損前帳簿価格の割合に応じて自動按分									
資産コード	資産名	減損前帳簿価額	減損損失額	減損後帳簿価額	残存耐用年数	減損後残存価額			
201-000005	福岡バリアフリー工事(圧縮記帳)	2,395,920	422,031	1,973,889	16 年	0			
270-000001	福岡事務所敷金(税法繰延資産)	395,835	69,724	326,111	19 カ月	0			

減損損失額から減損後帳簿価格を自動計算

- ③ 各資産の減損損失額や減損後帳簿価格が自動計算されることを確認し、[F12:登録]ボタンを押して登録します。
- ④ [資産管理]-[資産情報] - [資産情報]-[資産情報]メニューを開き、
[コード欄]でスペースキーを押して減損処理した資産を呼び出します。
資産コード 201-000005
資産名 福岡バリアフリー工事(圧縮記帳一積立金方式)
- ⑤ [減損]タブを開き、③の減損処理の内容が反映されていることを確認しましょう。

基本	償却	月次償却	固定資産税	特別償却	圧縮	移動	遊休	除却	減損
【減損履歴情報】									
No.	1		2						
減損日付	2024年 9月30日		年 月 日						
減損後計算開始月	0	減損月の翌月から	0	減損月の翌月から					
残存耐用年数	16	年	0	年					
減損後残存価額	0		0						
減損前帳簿価額	2,395,920		0						
減損損失額	422,031		0						
減損後帳簿価額	1,973,889		0						
減損後償却率	0.063		0.000						
減損損失累計額	422,031		0						

こんな場合は、どうする？

Q1 減価償却費を計上する部門を追加したいです。どのようにすれば良いですか？

A1 [部門]メニューから計上部門を追加することができます。

[法人情報]-[部門]-[部門]メニューにて、部門が追加できます。

また、有効期間の設定をすることで、有効期間内でのみ検索表示されるため、組織改編後の部門もミスなく入力できます。

	コード	部門名	インデックス	有効期間 (開始)	有効期間 (終了)
1	001	第一営業部	ダイイチエイギョ	年 月 日	年 月 日
2	002	第二営業部	ダイニエイギョウ	年 月 日	年 月 日
3	011	札幌支店	サッポロシテン	年 月 日	年 月 日
4	021	仙台支店	センダイシテン	2024年10月 1日	年 月 日
5	031	北関東支店	キタカントウシテン	年 月 日	年 月 日

ここまでできる！

改編処理で組織情報の履歴管理ができる！

[法人情報]-[部門]-[部門]メニューにて、「改編する」から部門を追加をすることで、組織改編情報履歴を残せます。

独自のファイル(Excelファイル)から、部門データを一括インポートできる！

[法人情報]-[部門]-[部門]メニューにて、「インポート」を押して、ファイルを画面にドラッグ&ドロップするだけで登録できます。部門の数が多い場合もかたんに一括登録できます。



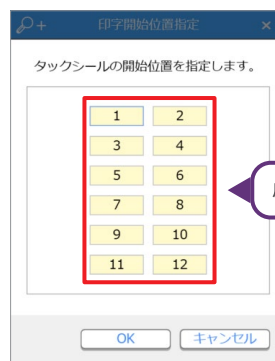
Q2 固定資産やリース資産に資産コードや名称を記載したラベルを付けたいのですが、印刷できますか？

A2 はい。できます。[資産ラベル]メニューからラベル印刷できます。

[資産管理]-[資産情報]-[資産情報]-[資産ラベル]メニューからタックシールへの印刷が可能です。出力項目を選択したり、印字開始位置を設定したりと細やかな設定が可能です。



印字したい項目を右の「選択済項目」に配置します



用紙のどこの位置から印刷するかを設定できます

※タックシールの印刷には、専用紙が必要です。

POINT

手間なく固定資産台帳の作成ができるだけでなく、
集計の用途に応じたレイアウトで台帳を作成できます。

こんなお客様に おススメ

- 固定資産台帳をExcelで作成している
- 部門別や資産種類(資産勘定科目)ごとに集計するのに時間がかかる
- 転記ミスや入力漏れが発生している

体感手順

多彩な集計項目の固定資産台帳がかんたんに作成できることを
体感してみましょう！

- ① [資産管理]-[管理帳票]-[固定資産台帳]-[固定資産台帳]メニューを開きます。
- ② パターン「固定資産台帳」を選択し、[条件設定]ボタンを押して、条件設定内容を確認します。
今回は、[集計軸項目]で第1項目を「部門」、第2項目を「資産勘定科目」とし、[画面]ボタンを押します。

集計軸項目					
第1項目	部門	範囲指定	最初	～	最後
第2項目	資産勘定科目	範囲指定	最初	～	最後
第3項目	指定なし				
第4項目	指定なし				
第5項目	指定なし				

- ③ 画面表示から、確認したい資産名をダブルクリックすると(または、クリック選択後、[F6:ジャンプ]ボタンを押す)、
資産情報にジャンプできます。入力内容に誤りがある場合には、[F9:修正]ボタンから内容の修正をして、
[F12:登録]を押します。

The screenshot shows the '固定資産台帳' (Fixed Asset Ledger) interface. On the left, a table lists assets with columns for '資産名' (Asset Name), '取得日付' (Acquisition Date), '取得価額' (Acquisition Cost), '償却方法' (Depreciation Method), '耐用年数' (Useful Life), and '残価率' (Residual Value Rate). A red box highlights a row for '204 000004 営業用自動車' (Business Vehicle) with a value of 5,000,000. An arrow labeled 'ジャンプ' (Jump) points from this row to the right-hand screenshot.

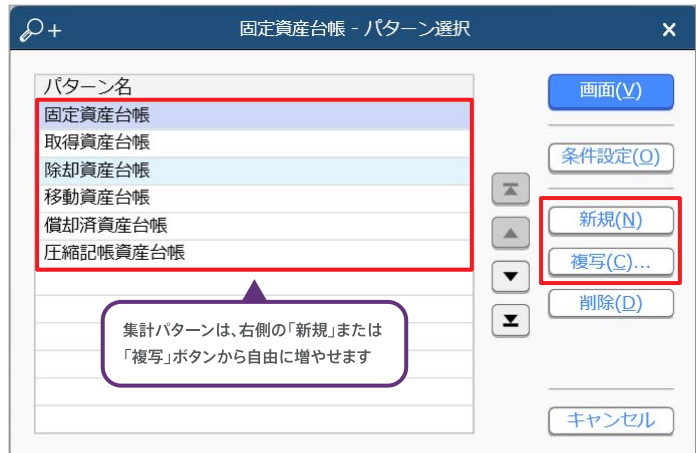
The right-hand screenshot shows the '資産情報' (Asset Information) screen for the selected asset. It displays detailed information such as 'コード' (Code), '資産名' (Asset Name), '取得日付' (Acquisition Date), and '償却方法' (Depreciation Method). A red box highlights the 'F9 修正' (F9 Correction) button at the bottom right of the screen.

- ④ 登録後、固定資産台帳の画面に戻ったら、
[F8:再集計]ボタンを押すことで、すぐに修正内容が反映します。

ここまでできる!

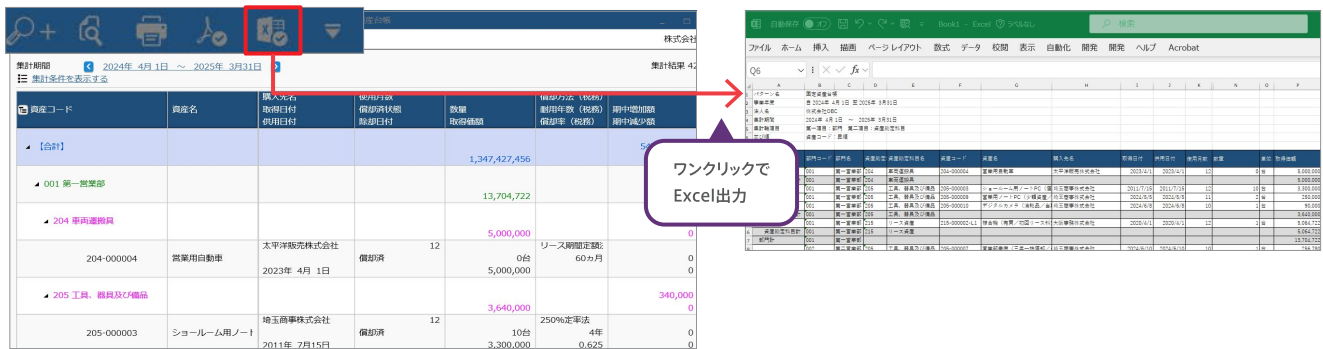
集計パターンは複数作成できる!

自社で使用する集計パターンをあらかじめ登録しておくことができるため、すぐに必要な集計表を作成できます。



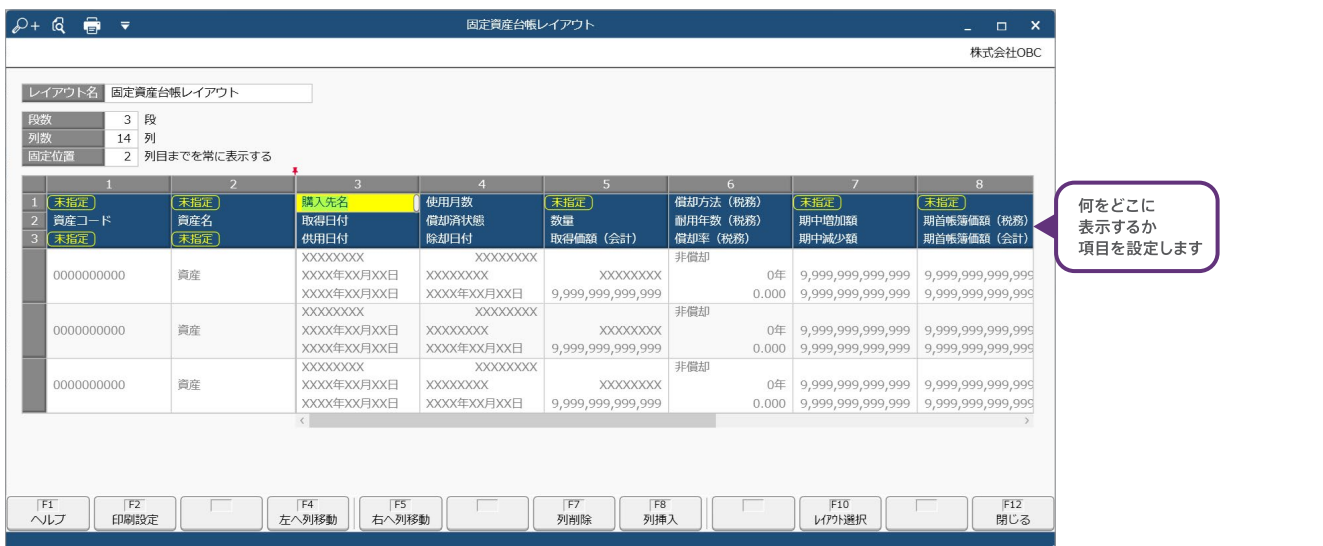
ワンクリックでExcel出力できる!

[クイックExcel]ボタンを活用することにより、ワンクリックでExcel出力でき、管理・報告用の資料を作成する手間が削減できます。



自社に合わせた帳票レイアウトを作成できる!

[固定資産台帳レイアウト]メニューで、表示したい項目を選択することで、自社にあわせて固定資産台帳を作成できます。



POINT

月次決算に必要な減価償却費の月次推移を
かんたんに確認できます。

こんなお客様に
おススメ

月次で減価償却費の会計処理を行うため、
毎月の集計や計算に時間がかかる

体感手順

月次償却額一覧表をワンクリックで作成できることを体感してみましょう！

【月次償却額一覧表の出力】

- ① [資産管理] - [管理帳票]-[月次償却額一覧表]メニューを開きます。
- ② 集計軸項目にて見たい集計軸を選択します。
今回は、[集計軸項目]で第1項目を「部門」、第2項目を「資産勘定科目」とし、[画面]ボタンを押します。

- ③ 月毎の償却額が表示されていることを確認しましょう。

資産コード	資産名	2024年 4月 償却額	2024年 5月 償却額	2024年 6月 償却額	2024年 7月 償却額	2024年 8月 償却額	2024年 9月 償却額	2024年10月 償却額	2024年11月 償却額	2024年12月 償却額
【合計】		3,516,481	3,503,453	6,531,144	6,441,144	8,895,809	6,423,478	9,219,251	9,606,763	9
001 第一営業部		104,956	104,956	194,956	104,956	104,956	104,956	104,956	104,956	
204 車両運搬具		0	0	0	0	0	0	0	0	
204-000004	営業用自動車	0	0	0	0	0	0	0	0	
205 工具、器具及び備品		20,544	20,544	110,544	20,544	20,544	20,544	20,544	20,544	
205-000003	ショールーム用ノート	20,544	20,544	20,544	20,544	20,544	20,544	20,544	20,544	
205-000009	営業用ノートPC (少額)	0	0	0	0	0	0	0	0	
205-000010	デジタルカメラ (商程)	0	0	90,000	0	0	0	0	0	
215 リース資産		84,412	84,412	84,412	84,412	84,412	84,412	84,412	84,412	
215-000002-L	複合機 (先買/初回リ)	84,412	84,412	84,412	84,412	84,412	84,412	84,412	84,412	
002 第二営業部		0	0	8,559	8,559	8,559	8,559	8,559	8,559	
205 工具、器具及び備品		0	0	8,559	8,559	8,559	8,559	8,559	8,559	
205-000007	営業部書庫 (三年一括)	0	0	8,559	8,559	8,559	8,559	8,559	8,559	
011 札幌支店		1,185,410	1,129,855	3,741,941	3,741,941	3,741,941	3,728,973	6,863,463	6,863,463	6
200 建物		159,859	159,859	159,859	159,859	159,859	159,859	1,059,738	1,059,738	1
200-000002	札幌工場建物新設 (当	0	0	0	0	0	0	962,142	962,142	
200-000003-G	札幌倉庫棟 (減換)	159,859	159,859	159,859	159,859	159,859	159,859	97,596	97,596	

POINT

将来の減価償却費を20年先まで確認でき、
設備投資の判断や来期予算作成等に活用できます。

こんなお客様に
おすすめ

期末に翌年度の減価償却費の予定額を毎年計算している

体感手順

翌年以降の減価償却費の予定額を確認できることを体感してみましょう！

【償却予定表の出力】

- ① [資産管理] - [管理帳票] - [予定表] - [償却予定表]メニューを開きます。
- ② [集計期間]項目にて、「翌期」以降、「20」年分、「年次」と設定します。

- ③ [集計軸項目]にて見たい集計軸を選択します。
今回は[集計軸項目]で第1項目を「部門」とし、[画面] ボタンを押します。
- ④ 翌期以降20年分の年次償却予定額が表示されていることを確認しましょう。

資産コード	資産名	2026年 3月期 償却予定額 (会計)	2027年 3月期 償却予定額 (会計)	2028年 3月期 償却予定額 (会計)	2029年 3月期 償却予定額 (会計)	2030年 3月期 償却予定額 (会計)	2031年 3月期 償却予定額 (会計)
【合計】		64,364,168	42,795,252	36,595,115	35,973,986	34,022,464	27,000,000
▲ 001 第一営業部		1,012,944	1,012,946	0	0	0	0
204-000004	営業用自動車	0	0	0	0	0	0
205-000003	ショールーム用ノート	0	0	0	0	0	0
205-000009	営業用ノートPC (少額)	0	0	0	0	0	0
205-000010	デジタルカメラ (消耗)	0	0	0	0	0	0
215-000002 -L1	複合機 (売買/初回リ)	1,012,944	1,012,946	0	0	0	0
▲ 002 第二営業部		85,593	85,594	0	0	0	0
205-000007	営業部書庫 (三年一括)	85,593	85,594	0	0	0	0
▲ 011 札幌支店		46,301,272	28,361,900	24,581,901	24,259,029	22,523,563	16,000,000
200-000002	札幌工場建物新設 (当)	11,545,710	11,545,710	11,545,710	11,545,710	11,545,710	11,545,710
200-000003 -G1	札幌倉庫棟 (減損)	1,171,158	1,171,158	1,171,158	1,171,158	1,171,158	1,171,158
201-000002	札幌工場排煙装置 (特)	7,098,062	7,098,062	7,098,062	7,098,062	5,441,850	0
201-000003	札幌工場排水処理設備	3,804,561	3,804,561	3,804,561	3,804,561	3,804,561	3,804,561
201-000006 -G2	札幌倉庫空調設備 (減)	306,916	34,375	3,850	431	48	48
203-000002	札幌工場旋盤機器 (当)	1,247,153	831,851	556,511	556,511	553,178	0
203-000003 -G3	札幌倉庫駐車場設備 (G)	19,460,193	2,685,507	370,600	51,143	7,058	0
204-000003	フォークリフト (5年)	31,449	31,449	31,449	31,453	0	0
215-000003 -L1	小型クレーン付トラッ	619,011	445,527	0	0	0	0
215-000014 -L3	精密機械 (所有権移転)	303,359	0	0	0	0	0

POINT

リース料、元本相当額、利息相当額などの
リース取引情報をまとめて一覧で確認できます。

こんなお客様に
おすすめ

- 会計処理のため、月次リース料の一覧を都度作成している
- 期末時点の支払残高の確認のための帳票作成に時間がかかっている

体感手順

リース料、元本相当額、利息相当額などのリース取引情報を
まとめて一覧で確認できることを体験してみましょう！

【リース取引一覧表の出力】

- ① [資産管理] - [管理帳票] - [リース取引一覧表] - [リース取引一覧表]メニューを開きます。
- ② パターン選択で「リース取引一覧表」を選択して、[条件設定]ボタンを押すと、[集計期間]や[集計軸]などの設定を変更することができます。

- ③ 今回は、[集計軸項目]で第1項目を「リース会社」第2項目を「部門」に設定し[画面]ボタンを押してみましょう。発生した「リース料」「元本相当額」「利息相当額」の他、「期末残高」などもまとめて一覧で確認することができます。

POINT

10年分までの支払予定額や支払残高を確認できるため、キャッシュアウト金額の把握や損益予測に利用できます。

こんなお客様に
おススメ

期末に翌年度のリース料の支払予定を毎年Excelで作成している

体感手順

リース料支払予定額を確認できることを体感してみましょう！

【リース料支払予定表の出力】

- ① [資産管理] - [管理帳票]-[予定表]-[リース料支払予定表]メニューを開きます。
- ② [集計期間]項目にて、「翌期」以降、「10」年分、「年次」と設定します。
- ③ [集計軸項目]にて見たい集計軸を選択したら、[画面]ボタンを押してみましょう。
- ④ 翌期以降10年分のリース料の支払予定額が表示されていることを確認しましょう。

集計期間

2025年 3月期

翌期

以降

10 年分

年次

最大10年分までの支払予定額を確認できます

資産コード	資産名	2026年 3月期 支払予定額	2027年 3月期 支払予定額	2028年 3月期 支払予定額	2029年 3月期 支払予定額	2030年 3月期 支払予定額	2031年 支払予
▲【合計】		12,430,240	5,912,920	1,632,000	720,000	720,000	
▲ 001 第一営業部		1,320,000	1,248,000	0	0	0	0
215-000002-L1	複合機 (売買/初回リ)	1,320,000	1,248,000	0	0	0	0
▲ 011 札幌支店		2,468,080	889,920	432,000	0	0	0
215-000003-L1	小型クレーン付トラッ	730,080	241,920	0	0	0	0
215-000013-L2	中型洗浄装置 (賃借借)	648,000	648,000	432,000	0	0	0
215-000014-L3	精密機械 (所有権移転)	1,090,000	0	0	0	0	0
▲ 041 名古屋支店		5,088,160	1,400,000	0	0	0	0
215-000001-L1	中型クレーン付トラッ	992,160	0	0	0	0	0
215-000004-L1	大型旋盤装置 (売買/)	1,696,000	0	0	0	0	0
215-000012-L2	特殊旋盤装置 (賃借借)	2,400,000	1,400,000	0	0	0	0
▲ 051 大阪支店		660,000	0	0	0	0	0
215-000010-L2	ショールーム用/ペンコ	316,000	0	0	0	0	0
215-000016-L4	営業用自動車 (オペレ	300,000	0	0	0	0	0
215-000020	カラープリンタ	44,000	0	0	0	0	0
▲ 061 広島支店		2,760,000	2,360,000	1,200,000	720,000	720,000	
215-000007-L1	営業用小型ワンボック	720,000	720,000	720,000	720,000	720,000	
215-000017-L4	配送用トラック (オペ	800,000	400,000	0	0	0	0
215-000018-L4	配送用バン (オペレー	840,000	840,000	280,000	0	0	0
215-000019-L4	営業用自動車 (オペレ	400,000	400,000	200,000	0	0	0

| ここまでできる！

予算作成の参考資料としても活用できる！

[集計期間]項目にて、「翌期」以降、「1」年分、「月次」、
[集計軸項目]項目にて、「部門」を選択することで、
翌期の月別支払予定が確認でき、翌期の月次予算作成
のための参考資料として活用できます。

資産コード	資産名	2025年 4月 支払予定額	2025年 5月 支払予定額	2025年 6月 支払予定額	2025年 7月 支払予定額	2025年 8月 支払予定額	2025年 支払予
▲【合計】		1,727,280	1,839,600	759,280	690,280	759,280	
▲ 001 第一営業部		110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	
215-000002-L1	複合機 (売買/初回リ)	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000	
▲ 011 札幌支店		114,480	663,800	114,480	114,480	114,480	
215-000003-L1	小型クレーン付トラッ	60,480	64,800	60,480	60,480	60,480	
215-000013-L2	中型洗浄装置 (賃借借)	54,000	54,000	54,000	54,000	54,000	
215-000014-L3	精密機械 (所有権移転)	0	545,000	0	0	0	
▲ 041 名古屋支店		1,165,800	285,800	285,800	285,800	285,800	
215-000001-L1	中型クレーン付トラッ	85,800	85,800	85,800	85,800	85,800	
215-000004-L1	大型旋盤装置 (売買/)	880,000	0	0	0	0	
215-000012-L2	特殊旋盤装置 (賃借借)	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	
▲ 051 大阪支店		148,000	50,000	104,000	50,000	104,000	
215-000010-L2	ショールーム用/ペンコ	54,000	0	54,000	0	54,000	
215-000016-L4	営業用自動車 (オペレ	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	
215-000020	カラープリンタ	44,000	0	0	0	0	
▲ 061 広島支店		130,000	730,000	130,000	130,000	130,000	
215-000007-L1	営業用小型ワンボック	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	
215-000017-L4	配送用トラック (オペ	0	400,000	0	0	0	
215-000018-L4	配送用バン (オペレー	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	
215-000019-L4	営業用自動車 (オペレ	0	200,000	0	0	0	

POINT

償却資産申告書と種類別明細書を瞬時に作成できます。

こんなお客様に
おススメ

- ☑ 償却資産申告書を手書きしている
- ☑ 計算や転記ミスが無いかの確認に時間がかかる
- ☑ 償却資産申告書の作成を税理士に依頼している

体感手順

償却資産申告書と種類別明細書の作成を体感してみましょう！

- 1 [税務申告]-[固定資産税]-[償却資産申告書]メニューを開きます。
- 2 固定資産税申告先の左側の項目にチェックが入っていることを確認し、[F2:印刷]ボタンをクリックします。
- 3 [償却資産申告書][種類別明細書][ページ]項目それぞれで印字や出力の設定内容を確認します。
- 4 設定を確認したら、[プレビュー]ボタンを押して、印刷イメージを確認しましょう。



▼償却資産申告書

▼種類別明細書

ここまでできる！

償却資産情報の
Excel出力ができる！

償却資産申告書と種類別明細書の作成をする前に、固定資産税(償却資産)の対象資産や金額の確認などをする場合、[資産管理]-[固定資産税帳票]-[償却資産一覧表]メニューを使用すると、一覧画面での確認はもちろん、Excel出力も行えます。



POINT

紙の申告書だけでなく、
償却資産申告の電子申告にも対応できます。

こんなお客様に
おススメ

- 印刷や封入・郵送などにコストがかかっている
- 申告書を窓口を持っていくための時間と手間がかかっている
- 電子申告をしたい

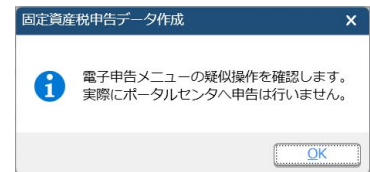
体感手順

かんたんな操作で各市町村へデータ送信(電子申告)ができることを
体感してみましょう!

- ① [税務申告] - [固定資産税] - [電子申告]
-[固定資産税申告データ作成]メニューを開きます。
- ② [提出先]項目で、固定資産税申告先(市区町村)ごとに
「作成する」か「作成しない」を選択します。

提出先	固定資産税申告先	作成
	011011 北海道札幌市中央区	1 作成する
	041017 宮城県仙台市青葉区	1 作成する
	131041 東京都新宿区	1 作成する
	231061 愛知県名古屋市中区	1 作成する
	271276 大阪府大阪市北区	1 作成する
	341011 広島県広島市中区	1 作成する
	401323 福岡県福岡市博多区	1 作成する

- ③ [実行]ボタンを押して、さらに[OK]を押します。
- ④ 「電子申告メニューの疑似操作を確認します。実際にポータルセンタへ申告は
行いません。」というメッセージが表示されたら、[OK]ボタンを押します。



- ⑤ 「作成帳票確認」の画面が表示されたら、
[OK]を押します。
- ⑥ 「申告データを作成しました。引き続き、署名を
添付します。よろしいですか?」のメッセージが
表示されたら、[OK]を押します。
- ⑦ 署名付与画面でもそのまま[OK]ボタンを押します。
- ⑧ 「以下の電子証明書で、署名を付与します。」と
メッセージが表示されたら、[OK]ボタンを押します。
- ⑨ 「署名を付与しました。引き続き、申告データを
送信します。よろしいですか?」とメッセージが
表示されたら、[OK]を押します。

- ⑩ 地方税受付システムログイン画面が表示されたら、
そのまま[OK]を押します。
- ⑪ 「送信が完了しました。引き続き、[地方税メッセージボックス確認]メニューを開きます。」とメッセージが
表示されますので、[OK]を押します。
- ⑫ 「件名: 受付完了通知」が表示されたら、電子申告は完了です。

POINT

税務署にそのまま提出可能な別表十六をボタン一つで自動作成・出力できます。

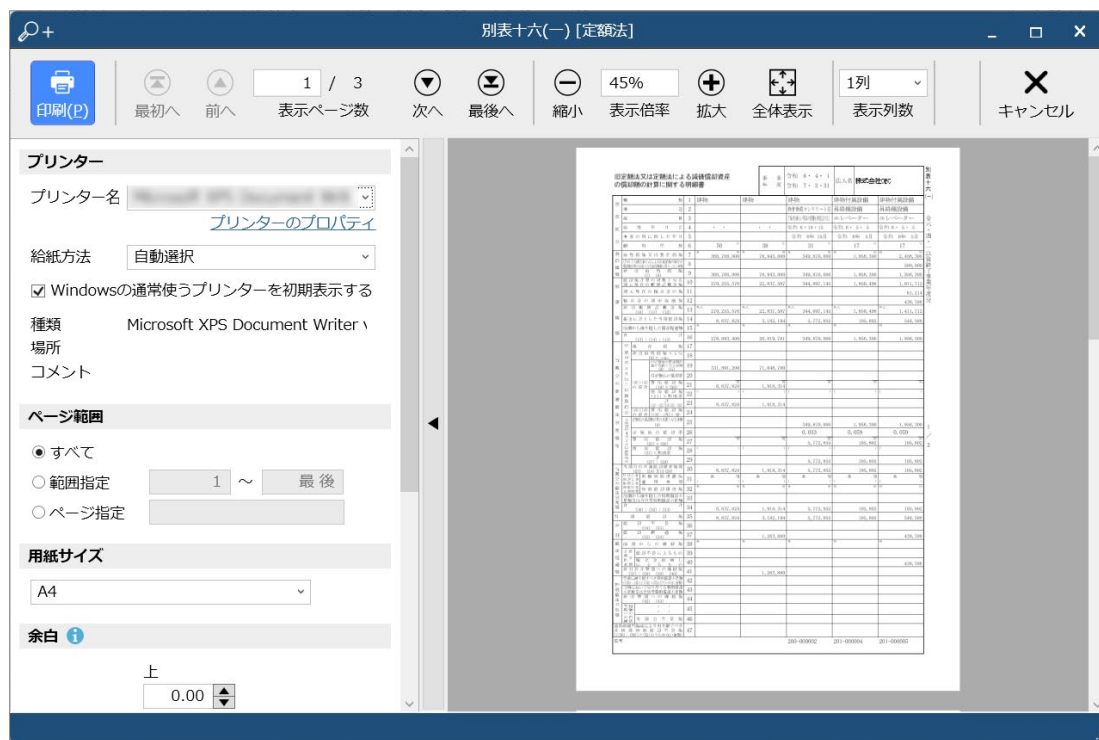
こんなお客様に
おススメ

- 別表十六を手書き、またはExcelで作成している
- 金額計算やミスが無いかの確認に手間と時間がかかっている

体感手順

別表十六をボタン一つで自動作成・出力できることを体感してみましょう！

- ① [税務申告] - [法人税]-[別表十六(一)[定額法]]メニューを開きます。
- ② 申告対象期間、集計単位を確認し、[印刷]→[プレビュー]を選択し、印刷イメージを確認しましょう。



※[別表十六(二)[定率法]]から[別表十六(八)[三年一括償却]]メニューまでも同様に、印刷プレビューで確認できます。

ここまでできる！

申告書のPDF出力ができる！

別表十六の出力については、紙の印刷だけでなく、PDF出力も可能です。
固定資産奉行クラウドのライセンスを持たない上長などにメールで送りたい場合など、すぐにメールに添付ができ便利です。



POINT

税理士などの専門家と一緒に使える「専門家ライセンス」を標準搭載!リアルタイムにデータを共有できます。

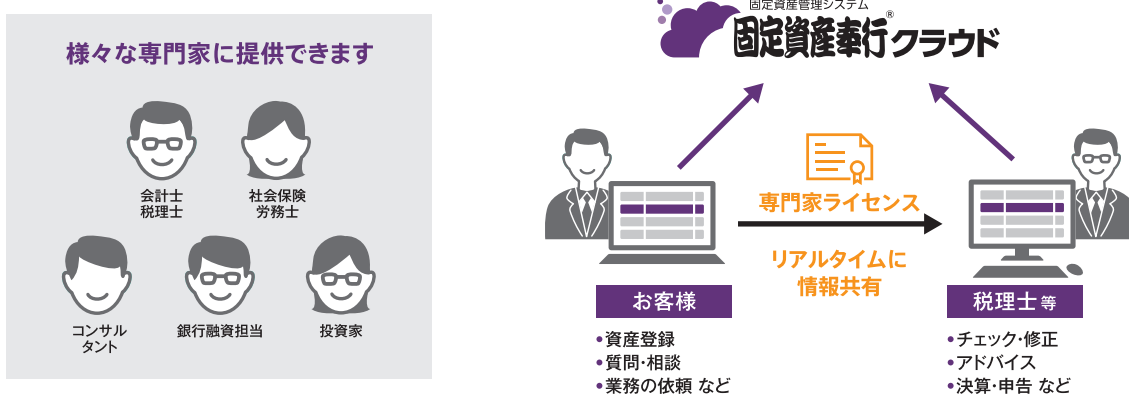
こんな作業を
無くせる

- 固定資産を取得した際や、資産の移動・除却・売却などの動きがあった際に専門家に共有している
- 耐用年数の確認や固定資産かの判断など、業務の相談をよくする
- 決算処理や申告業務など固定資産情報を利用して業務代行を依頼している

顧問の税理士などの専門家が「固定資産奉行クラウド」のデータを一緒に参照・操作できます!

固定資産奉行クラウドをご導入頂くと「専門家ライセンス」を1ライセンス無償でご利用いただけます。

「専門家ライセンス」を提供することで、税理士も固定資産奉行クラウドを利用できるようになり、お客様のデータをすぐに共有できます。



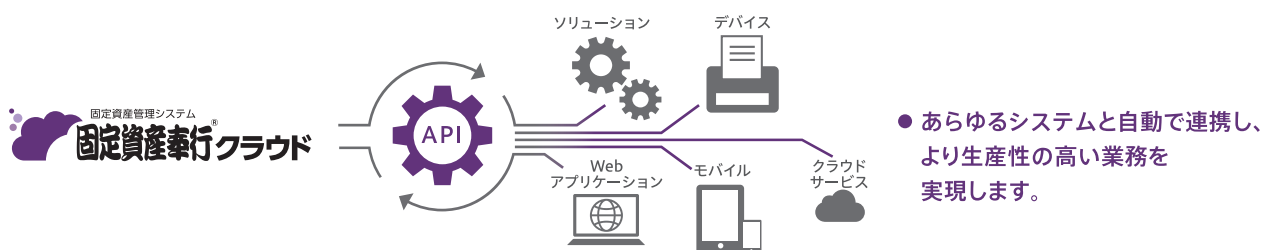
POINT

他システムと自動連携してより生産性の高い業務を実現します。

こんな作業を
無くせる

- 他システムからのデータの取り込み作業

APIによる連携で、あらゆるシステムから資産登録のもとになるデータを自動で連携し、固定資産やリース資産の登録を削減できます!



各サービスとの連携内容は、WEBでご確認いただけます。

APIコネクトサービスライブラリ
<http://www.obc.co.jp/bugyo-cloud/apiservice>

APIコネクトサービス

固定資産奉行クラウドと連携する奉行クラウド

固定資産奉行クラウドは様々な奉行クラウドと連携し、一緒に使えば使うほど、自動化が進み生産性が向上します。



その他奉行クラウド・奉行クラウドEdgeのラインナップ

奉行クラウド ラインナップ

導入シェアNo.1! 一番選ばれている安心・安全のバックオフィス向け業務クラウド



従業員のための働き方改革ソリューション 奉行クラウドEdge ラインナップ

従業員の業務のプロセスを改善し、
従業員とバックオフィス双方の生産性を向上する業務クラウドサービス



固定資産奉行クラウド 評価シート

お試しいただいた体感シナリオはいかがでしたでしょうか？
下記チェック項目で「固定資産奉行クラウド」を評価してみましょう。

ご要望や
ご不明点など

シナリオ	チェック項目	はい	いいえ	わからない	MEMO
1	固定資産の登録では部門・設置場所など細やかに登録できることを体感できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
2	移動処理を行い、履歴情報を管理できることを体感できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
3	除却したい資産について、(一部)除却処理を行い、正しい除却損益が計算されたことを体験できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
4	リース資産の詳細が管理でき、取引区分の判定や計算業務を自動化できることを体感できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
5	再リースや中途解約などのライフサイクルの管理ができることを体感できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
6	減損損失の帳簿額への自動反映や、減損損失の自動按分などを体感できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
7	多彩な集計項目の固定資産台帳が手間なく作成できることを体感できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
8	減価償却費の月次推移を確認できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
9	翌年以降の減価償却費の予定額を確認できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
10	リース料や利息相当額などのリース取引情報を一覧で確認できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
11	リース料の支払予定を確認できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
12	償却資産申告書と種類別明細書を瞬時に作成できることを体感できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
13	かんたんな操作で電子申告ができるイメージが湧きましたか？	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
14	別表十六がボタン一つで自動作成できることを体感できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	

合計 はい 個 いいえ 個 わからない 個 /14個

■製品操作に関するお問い合わせ

? 操作方法がわからない ?
もっと細かく確認したい

固定資産業務に精通したスタッフがお応えいたします。

■専用お問合せフォーム
<https://pages.obc.co.jp/wf-1858-bckotei-contactsupport-entry>

■導入・契約に関するお問い合わせ

? 個別にデモが見たい ?
価格(見積)が知りたい
導入方法・移行方法が知りたい

導入経験豊富な専任スタッフがお応えいたします。

■専用お問合せフォーム
<https://pages.obc.co.jp/wf-1701-bckotei-contact-entry>

■専用フリーダイヤル

お客様無料
ご相談窓口  **0120-121-250**

10:00~12:00 / 13:00~17:00 (土曜・日曜・祝日・当社休業日を除く)